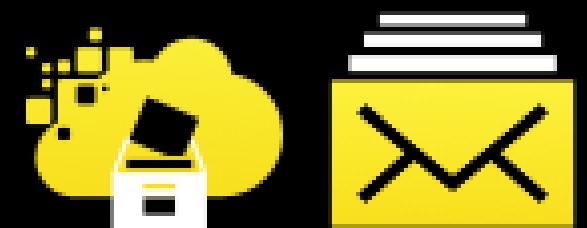




Arcserve UDP Archiving 6.0 Arcserve UDP Cloud Archiving のご紹介





Arcserve UDP Cloud Archiving

Arcserve UDP Archiving

Office 365/G Suite や オンプレミスの
Exchange/Postfix メールのアーカイビング



法規制の順守や証拠保全のための
レコード管理



企業を守るためのソリューション



UDP Cloud Archiving



UDP Archiving

購入したストレージ容量の範囲内
ならメールボックス数に制限無く、
クラウドストレージにアーカイブ
できるクラウドサービス

ハイパーバイザまたはパブリック
クラウド上に仮想アプライアンス
として配置。購入したサブスクリプ
ション（メールボックス単位）の
メールデータをアーカイブ



ご紹介内容

- I. 製品概要と市場動向
- II. 製品情報
- III. ライセンスと価格 - Arcserve UDP Cloud Archiving
- IV. ライセンスと価格 - Arcserve UDP Archiving
- V. よくあるご質問と回答
- VI. その他の情報とお問い合わせ先



I -1. Arcserve UDP Archiving/Cloud Archiving の特長



経営者

全メールを**長期保管**できて、いざと言うときにも安心

- すべての送受信メールを長期保管
- 退職者含め、アーカイブされた全従業員のメールを高速に検索
- 検索も多言語対応なので、国外取引でも安心



導入から設定、利用開始後も簡単運用で**手間いらず**

- 仮想アプライアンスを展開するだけの簡単な構築
- アーカイブデータの管理も自動化されるので手間いらず



多彩な条件で必要なメールを**高速検索**

- 過去メールや添付ファイル付きメールも高速検索
- 多彩な条件指定での絞り込みも短時間で完了
- 誤操作によるメール削除でも利用者自身の操作でメールの復元が可能



I -2. メール アーカイブとは?

法規制や訴訟に対応するため、
送受信された全てのメールを
長期間に渡り管理・保管すること

アーカイブ

全てのメールの
長期保存と管理が目的

アーカイブの利用ケース:

法的な提出義務に応じ、過去メールから
短時間で直ぐに取り出す

バックアップ

バックアップした
時点への復旧が目的

バックアップの利用ケース:

メールサーバの障害を
バックアップデータから復旧



従来のアーカイブと**メール アーカイブ**



Arcserve UDP Archiving/Cloud Archivingの**メール アーカイブ**

- 送受信された全てのメールをオンラインでコピーする
- メールの送受信時にリアル タイムに実行する
- オリジナルのメールには影響・変化を一切与えない
- メール システムの使用済ディスク スペースに増減なし

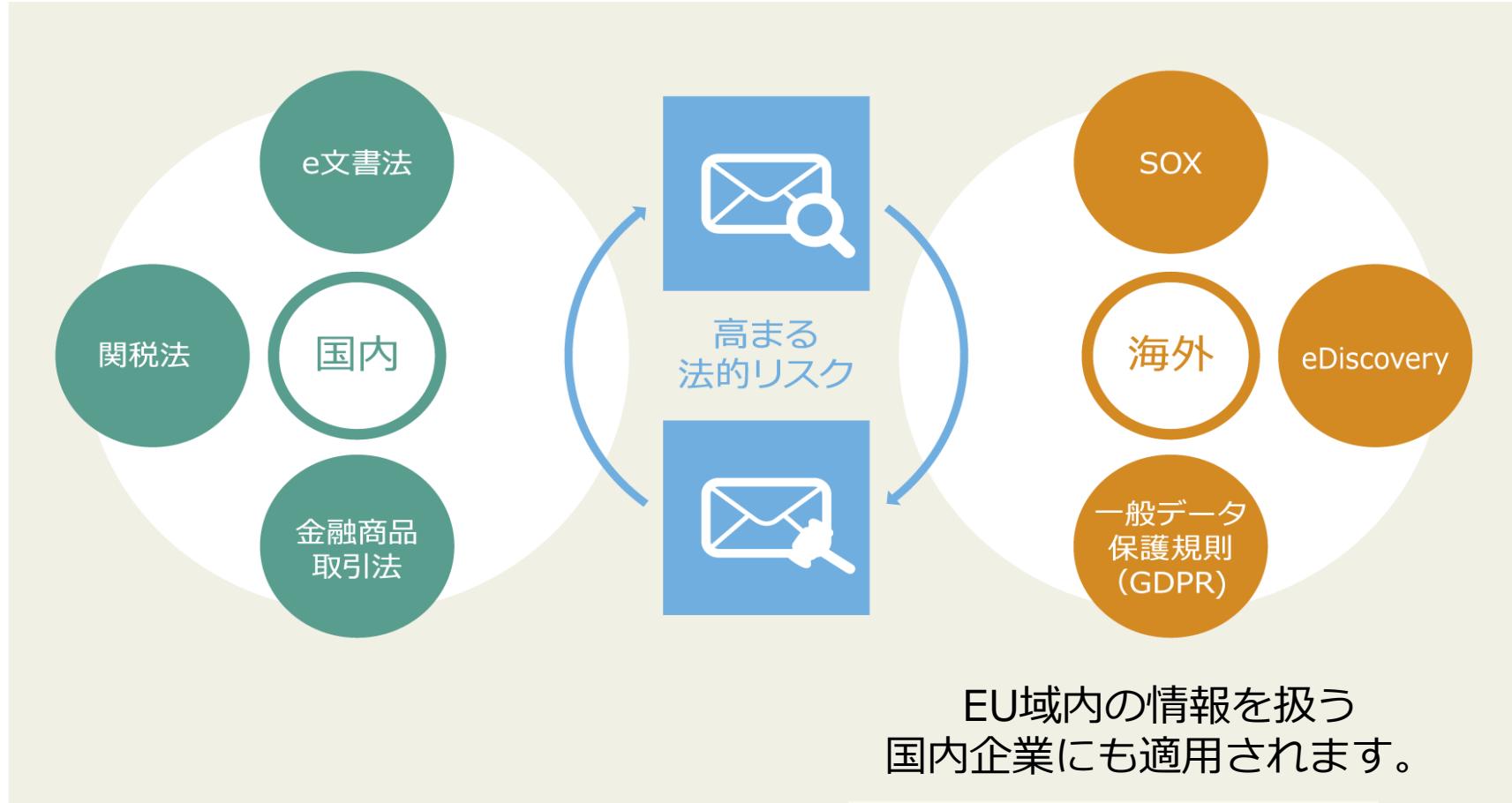
Arcserve BackupやUDPの**ファイル アーカイブ**

- 条件にあったファイルを別の場所に移動する
- 必要に応じて元の場所に足跡(スタブ)を残す
- スケジュールにより定期的に実行する
- 移動によるデータ量減少の結果、バックアップ時間を短縮できる



I -3. メール アーカイブはなぜ必要?

コンプライアンス・証拠保全・法的開示要求





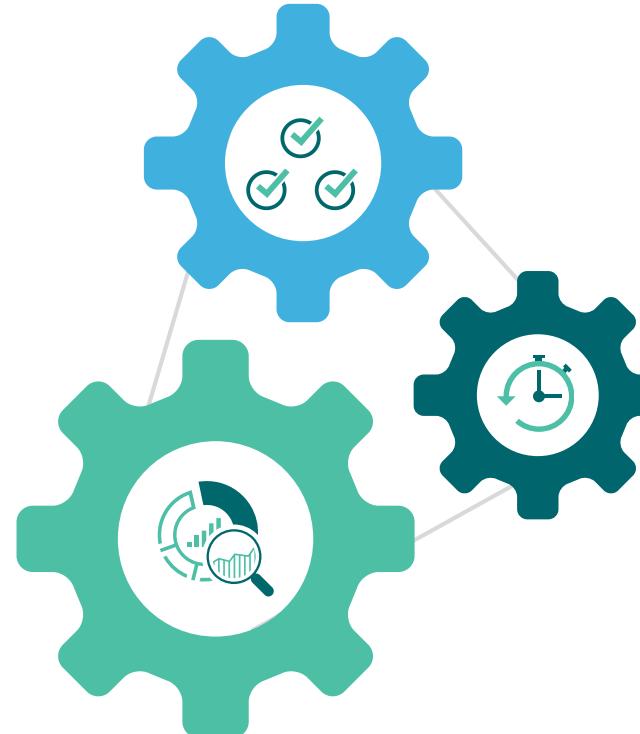
I -3. メール アーカイブはなぜ必要?

アーカイビング 利用時も 法規制を順守

- ・ 関税法
全メールの保管義務
- ・ e-文書法
電子データの**改ざん・削除**
不正閲覧の防止

法的リスクの軽減

証拠能力のあるメール保管で
訴訟対策に備える



業務の効率化と意識の向上

ユーザ自身の操作による
過去メールの検索と復元

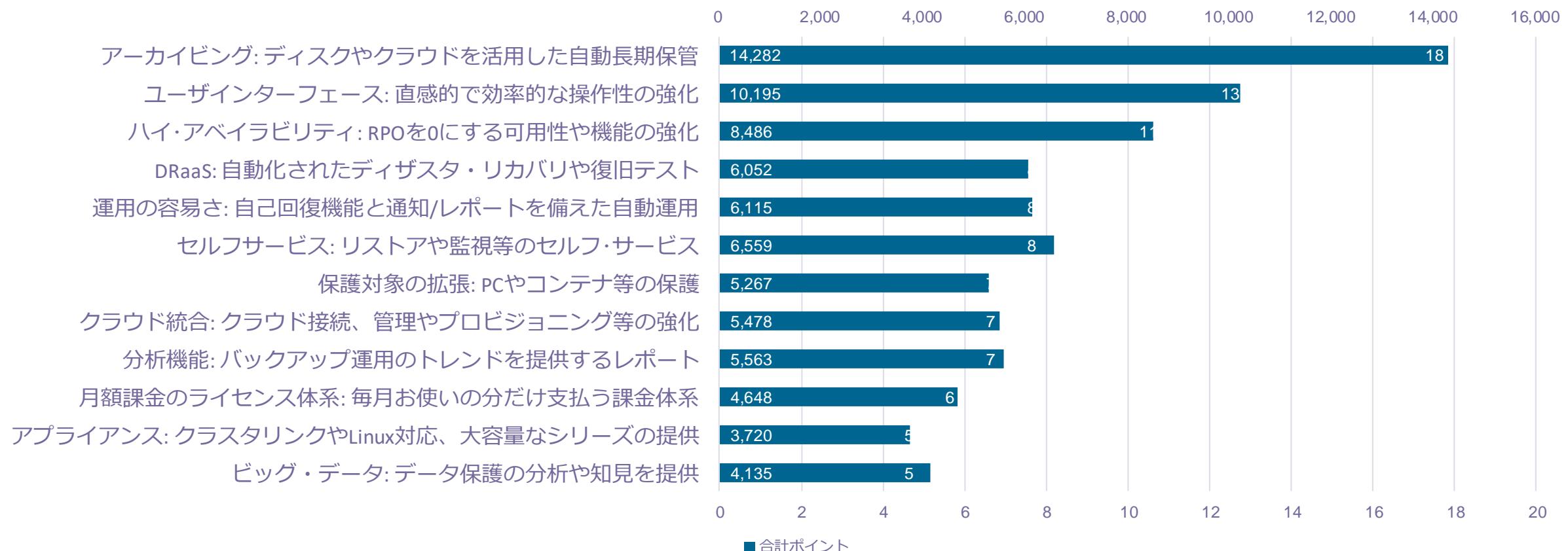
管理者による全メール検索機能
の周知で従業員の**セキュリティ
意識を高める**



I -3. メール アーカイブはなぜ必要?

データ保護に関して、どのエリアが最重要だと思われますか?

優先度に従って100ポイントを以下の機能に割り振ってください。

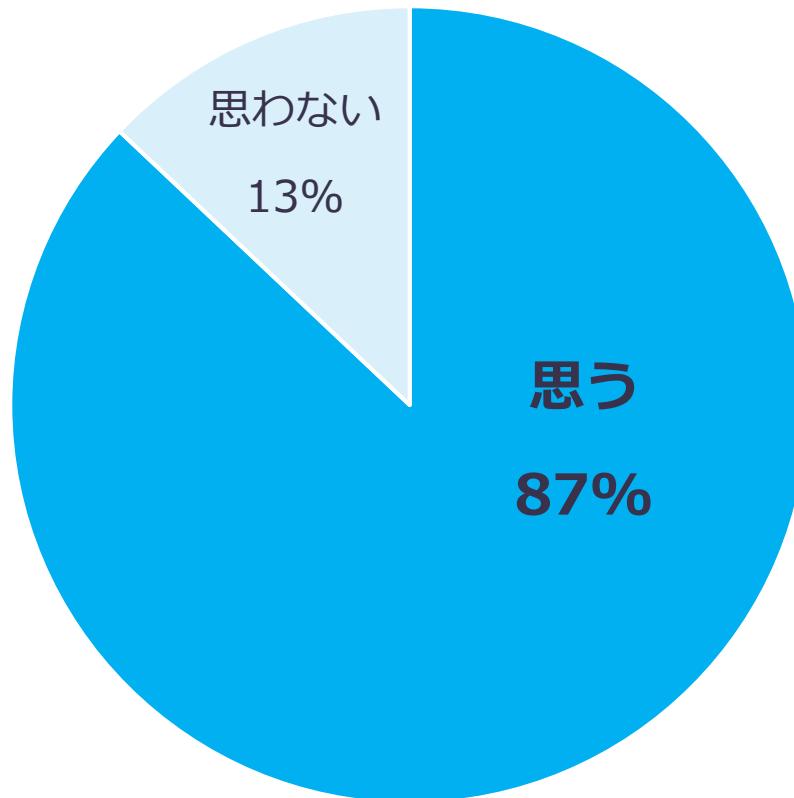




I -3. メール アーカイブはなぜ必要?

Q. メールの長期保管（アーカイブ）は
必要だと思われますか？

2017年9月実施
エンド ユーザ様
最新調査



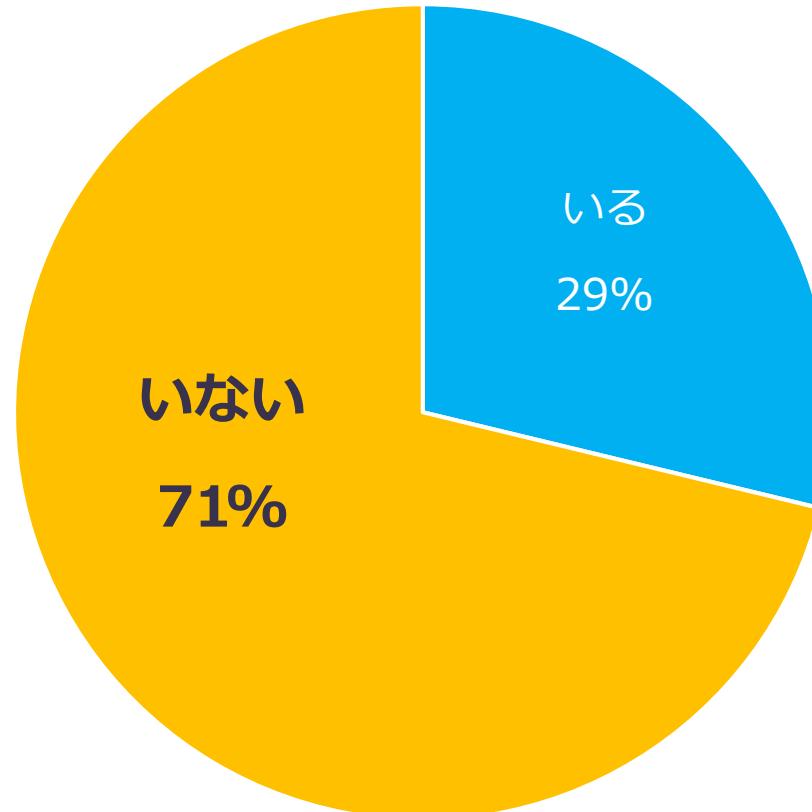
出典：2017年9月 Arcserve Japan調べ n=281



I -3. メール アーカイブはなぜ必要?

Q. メールをアーカイブしていますか?

2017年9月実施
エンド ユーザ様
最新調査



- ◆ アーカイブ ツールを利用して **いる**
- ◆ メール サーバにそのまま残している、
またはアーカイブ ツールを
利用して **いない**

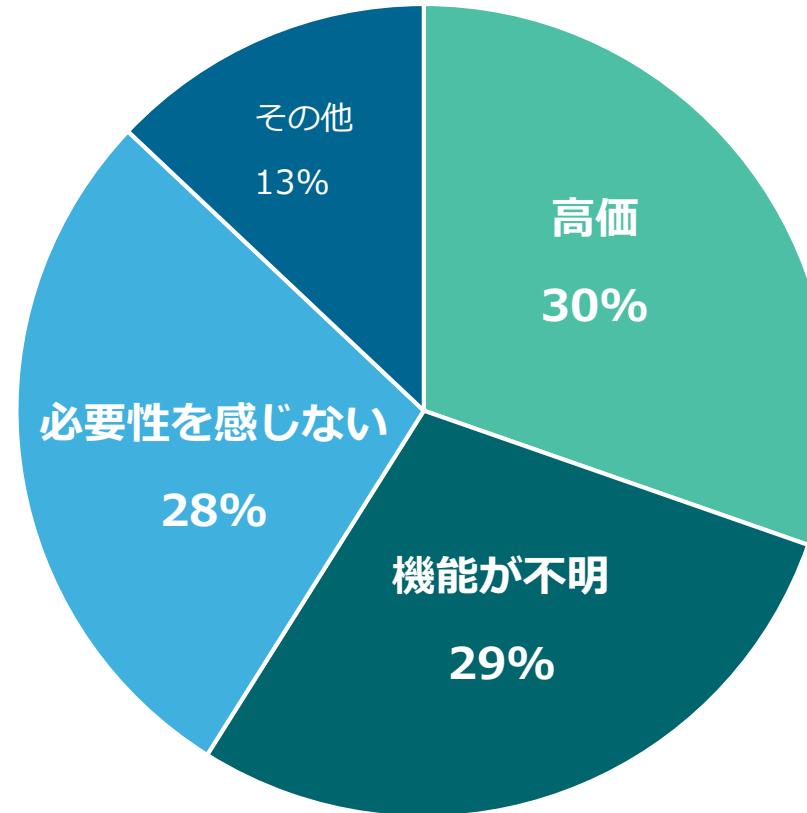
出典：2017年9月 Arcserve Japan調べ n=281



I -3. メール アーカイブはなぜ必要?

Q.アーカイブツールを利用していない理由は?

2017年9月実施
エンドユーザ様
最新調査



- ✓ **必要性** (本章で紹介しています)
- ✓ **機能** (第Ⅱ章で紹介します)
- ✓ **価格** (第Ⅲ章で紹介します)

出典 : 2017年9月 Arcserve Japan調べ n=281



I -4. Arcserve UDP Archiving/Cloud Archiving で出来ること

1 メールの収集

- 送受信されたメールを収集
- 過去のメールを取り込み一括で管理

4 アクセス管理

- ユーザの役割に応じたアクセス
- ログインや検索などのユーザ操作を追跡できる監査ログ

2 メールの保管

- メールの変更は不可
- 暗号化して保存・管理

5 レコード管理

- 保存・除外・廃棄などポリシーに基づくメール管理
- 個人情報の削除要請に応じたメール削除

3 メールの検索と開示

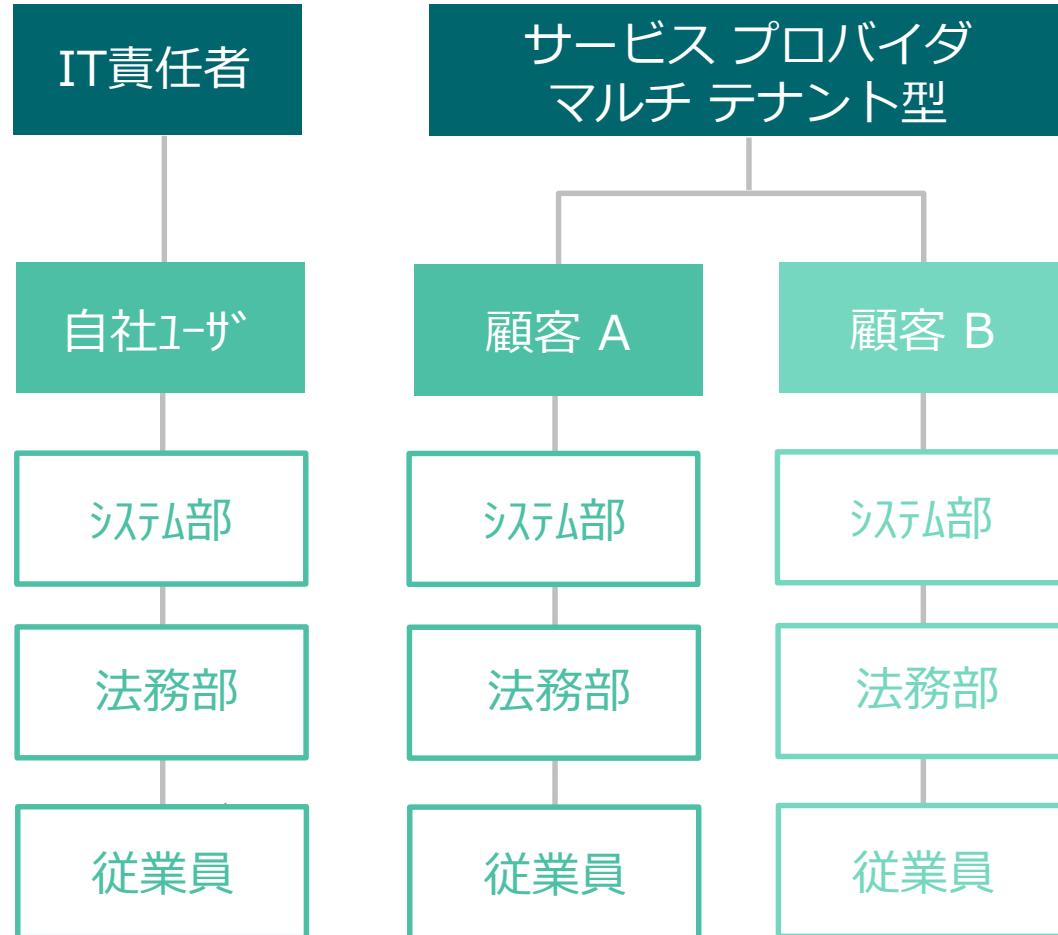
- メールを証拠として開示できる信頼性と説明能力の高いシステムを構築

6 マルチ テナント管理

- 単一システムで複数顧客にサービスを提供可能



I -5. 柔軟な導入形態



◀ システム全体やライセンスを管理。
顧客データ(メール)には、**アクセス不可**。

- ◀ システム部はシステムの健全性・各種ポリシー・アクセス権を管理。メールには**アクセス不可**。
- ◀ 法務部は、監査を目的に**全てのメール**の検索・エクスポート・管理が可能
- ◀ 従業員は**自分のメール**のみ、検索・エクスポートが可能。

マルチテナント対応により、サービスプロバイダは単一のプラットフォームで複数顧客にサービスを提供できます。



I -6. メールアーカイブが必要なお客様とご要件

お客様のプロファイル

業種

- » すべての業種

決裁者

- » CTO
- » IT 部門長
- » CIO
- » CFO
- » コンプライアンス担当役員

提案者

- » メール管理者
- » ネットワーク管理者

購入者

- » IT部門

ご要件

コンプライアンス対応

- » データの保管・アクセス・削除に関するポリシーの保持と行使

訴訟リスクへの準備

- » 証拠となるメールの正当性

メールの保管コスト削減

- » 従業員はストレージコストを気にせず、全てを永久に保管してしまう

検索スピード

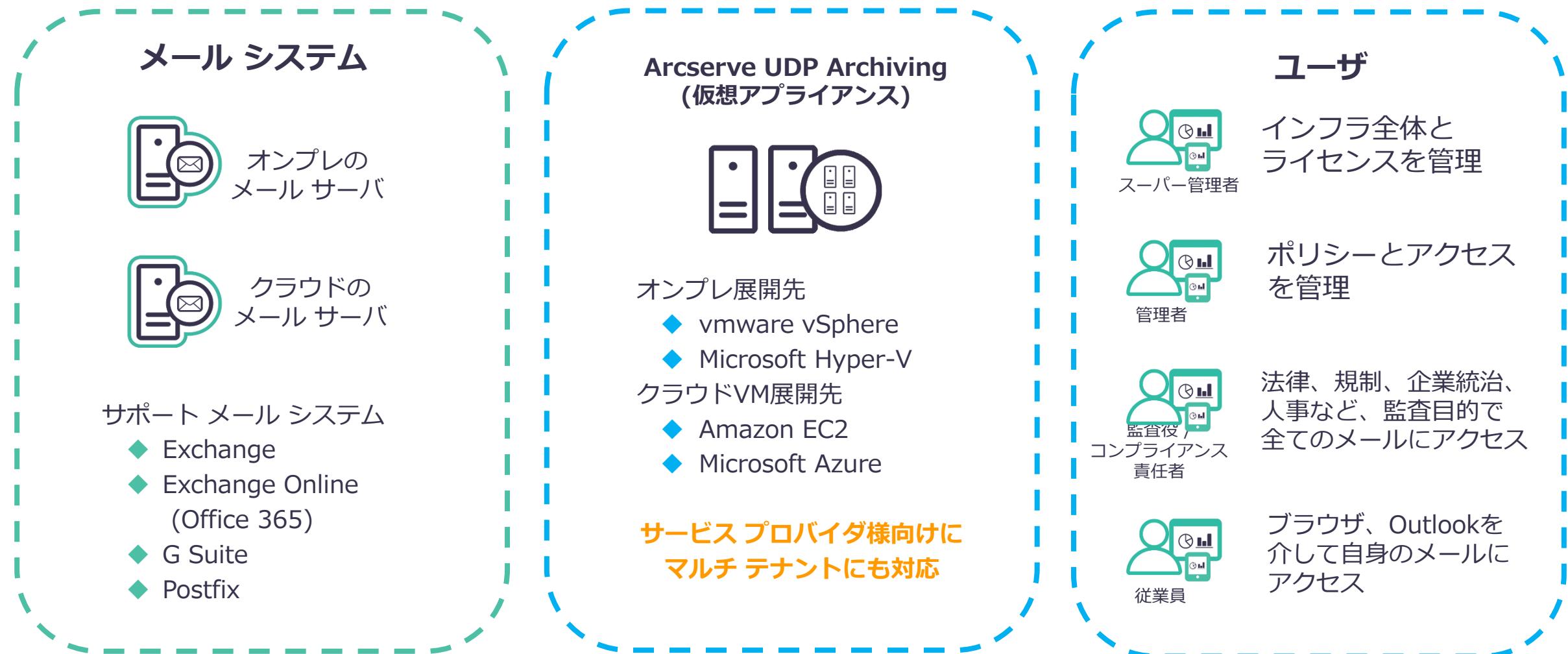
- » 迅速、かつ正確なメール検索



II. 製品情報

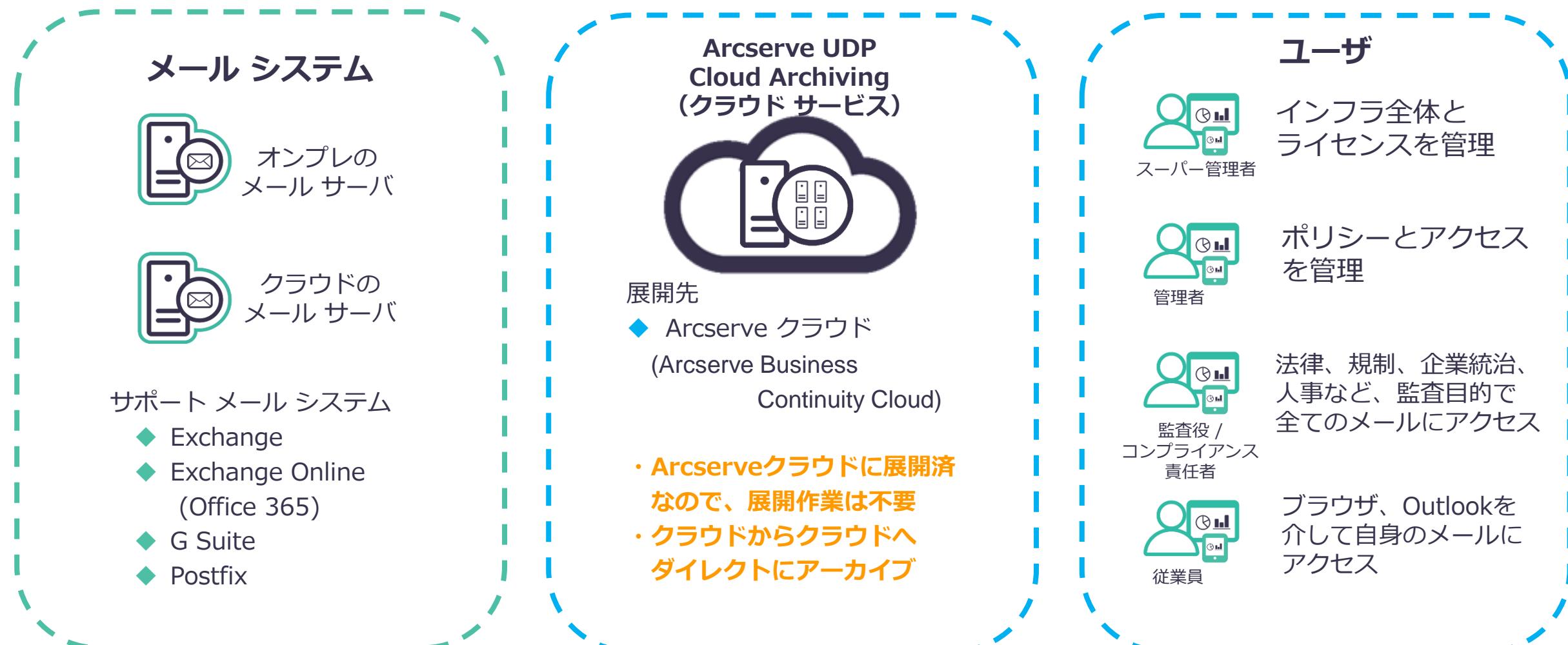


II-1. システム概要① - Arcserve UDP Archiving





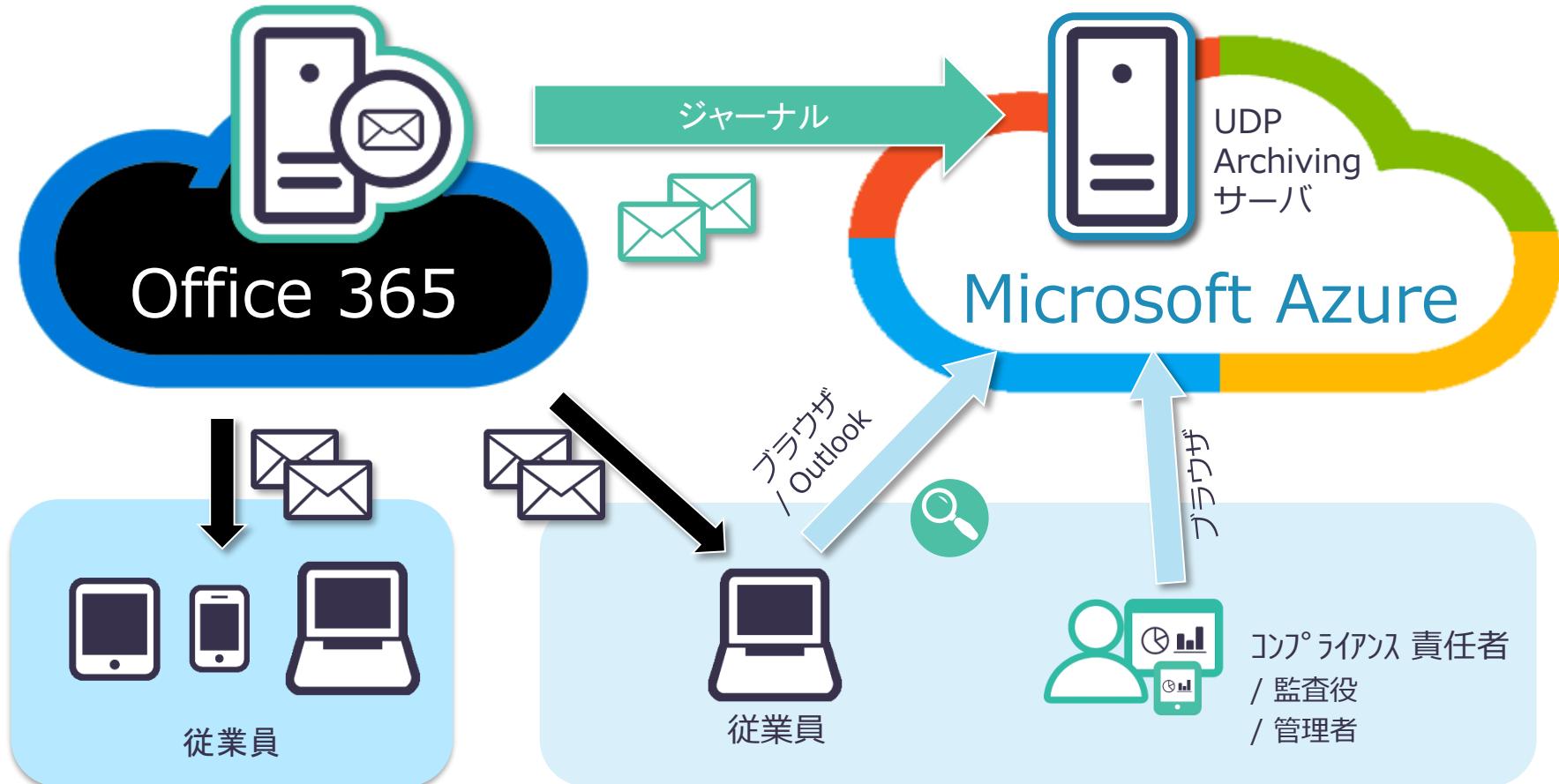
II-1. システム概要② - Arcserve UDP Cloud Archiving





II-1. システム構成例（1）

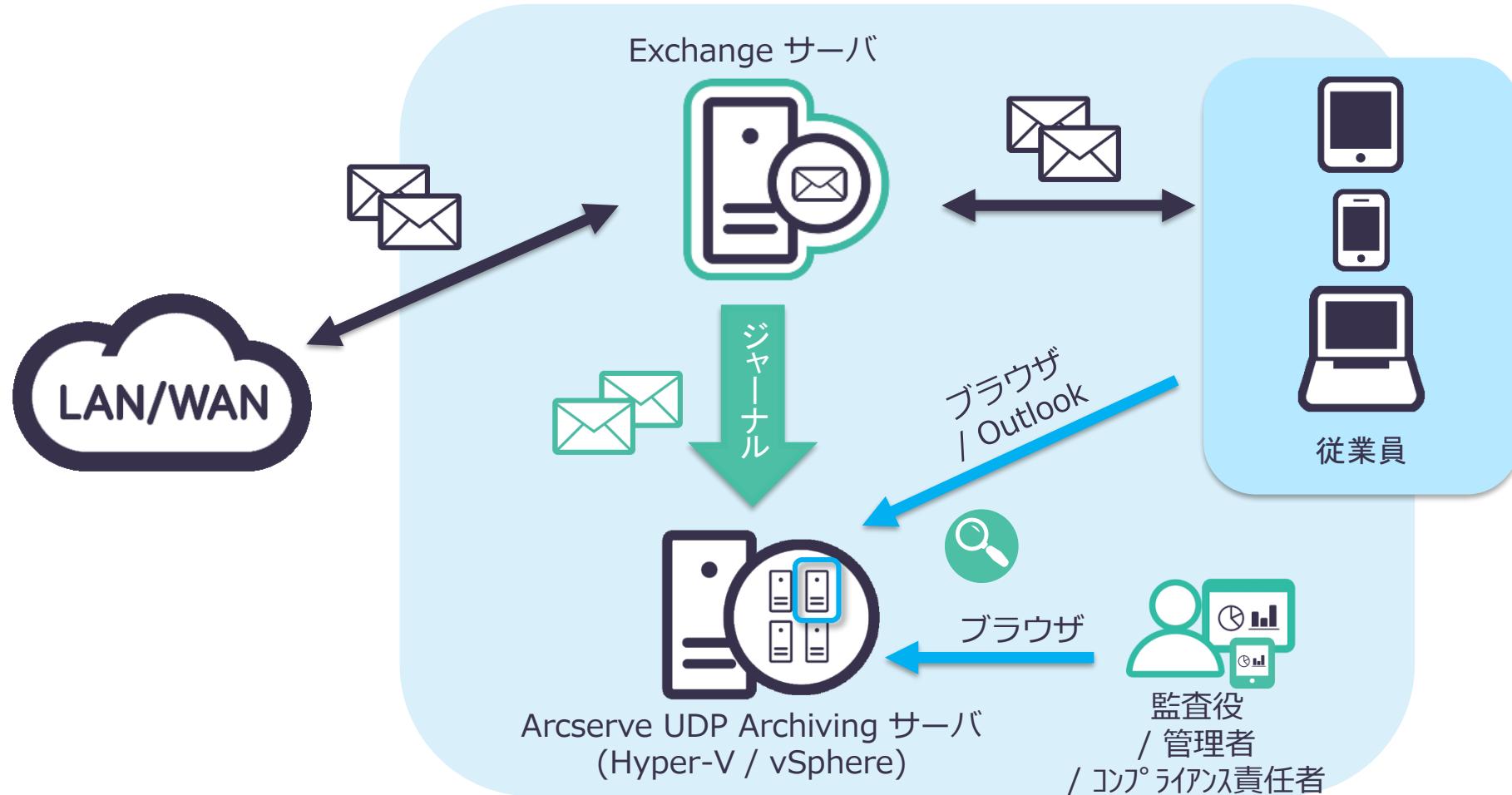
Exchange Online (Office 365) のアーカイビング構成例





II-1. システム構成例（2）

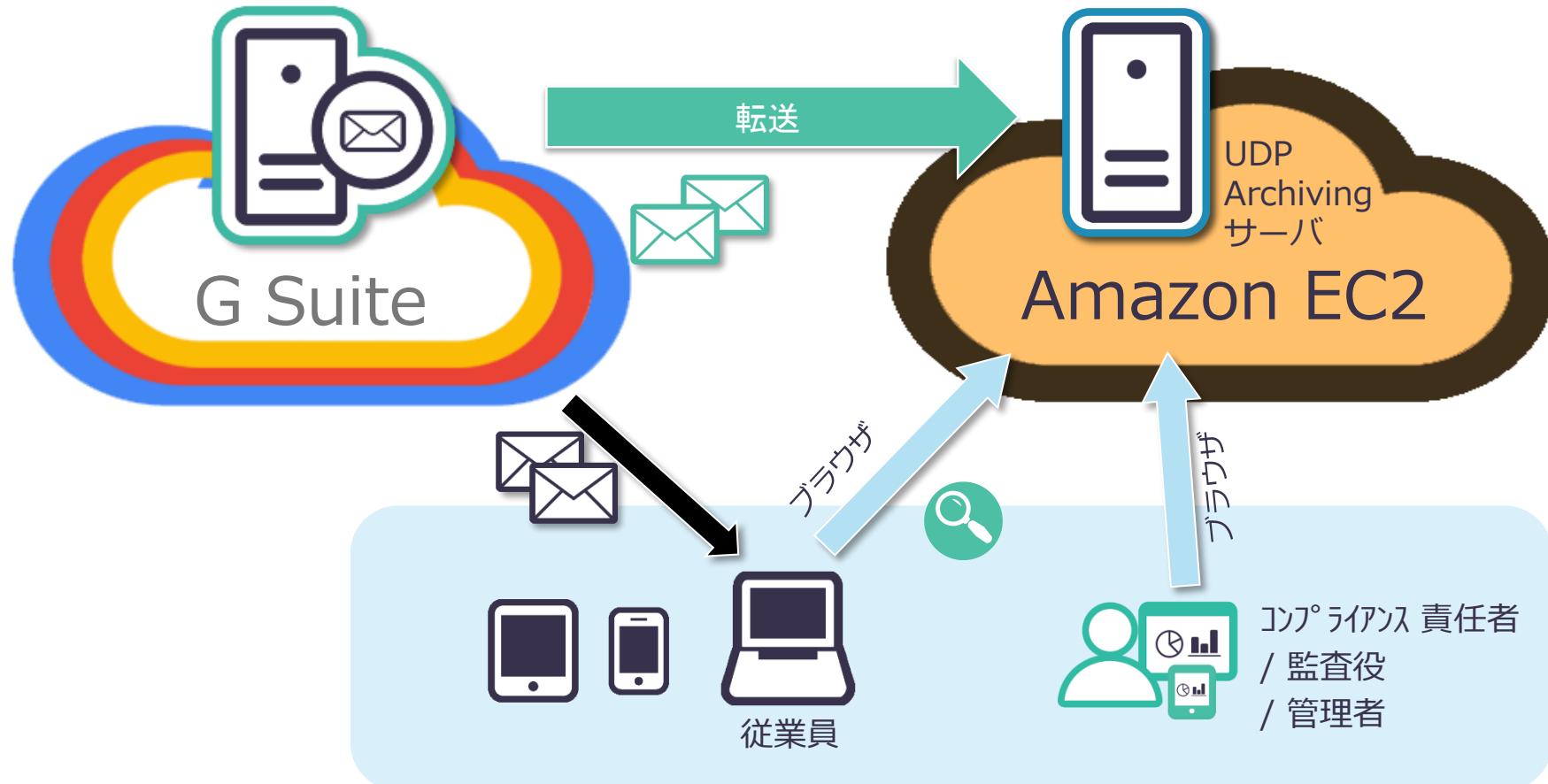
オンプレミス Exchange サーバ のアーカイビング構成例





II-1. システム構成例（3）

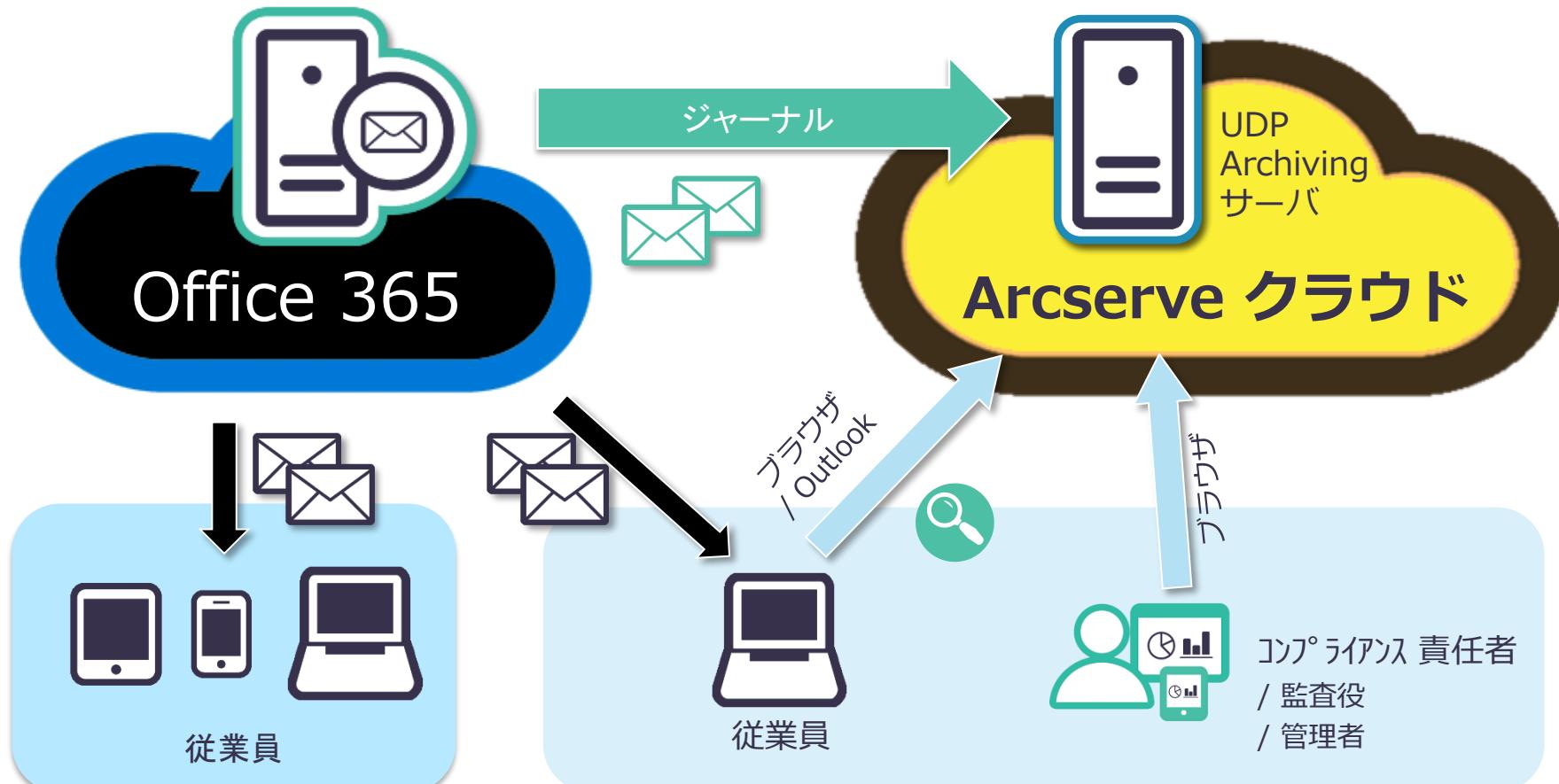
G Suite (Gmail) のアーカイビング構成例





II-1. システム構成例（4）

Arcserve UDP Cloud Archivingサービスを利用した
Exchange Online (Office 365) のアーカイビング構成例





II -2. 動作環境 (1)

Arcserve UDP Archiving 6.0 Update4 /Arcserve UDP Cloud Archiving

» アーカイブ対象メールシステム

- Microsoft Exchange Server
- Microsoft Office 365 (Exchange Online)
- G Suite (Gmail)
- Postfix

※ Lotus Domino、Sendmailは日本では未サポートです。

» 提供形態

- 仮想アプライアンスとして(Arcserve UDP Archiving 6.0 Update4)
 - ◆ Vmware vSphere/Microsoft Hyper-V
 - ◆ Amazon EC2/Microsoft Azure
- クラウドサービスとして(Arcserve UDP Cloud Archiving)



II -2. 動作環境 (2)

※ **Arcserve UDP Cloud Archiving** では 最適化されたリソースを持つ Archivingサーバ へのアクセスを提供します

- Arcserve UDP Archiving サーバ システム要件
 - CPU: 2.5 GHz 以上のプロセッサを有する、2 vCPU 以上
 - メモリ: 8 GB 以上
 - ディスク容量: 100 GB 以上
- 従業員数別のサーバ選定目安
 - 1,000名以下: メモリ 8GB、2 vCPU
 - 1,001~2,500名: メモリ 12GB、4 vCPU
 - 2,501~5,000名: メモリ 12GB、6 vCPU
 - 5,001~10,000名: メモリ 12GB、8 vCPU

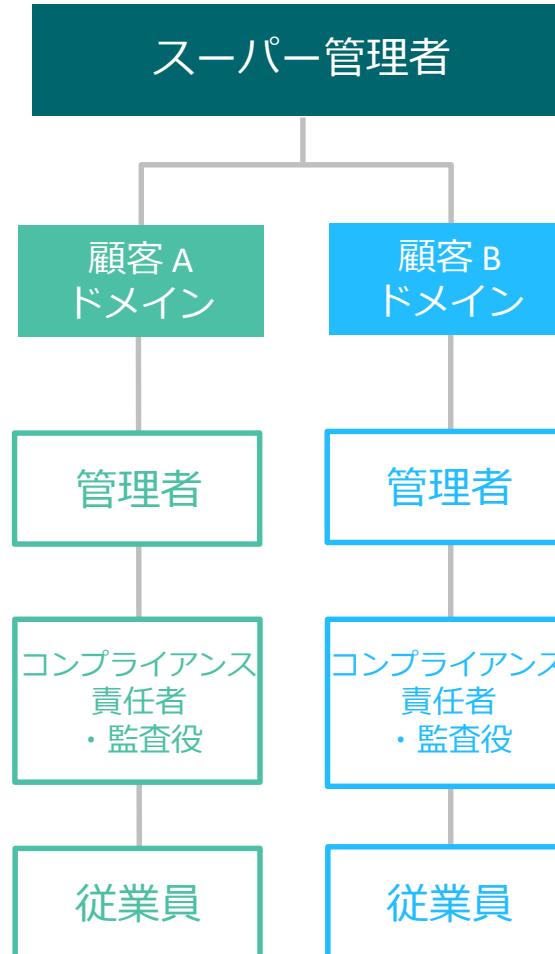
詳細は以下でご確認ください。

動作要件 :

<https://support.arcserve.com/s/article/115003119486?language=ja>



II-3. ユーザと役割



ドメインの管理、管理者の作成とインフラ管理を担当します。
アーカイブされたメールには一切アクセスできません。

※ Arcserve UDP Cloud Archiving ではスーパー管理者による設定操作は不要です

複数ドメインを持つ企業でも利用可能です。

自ドメインのレポートと監視、保持ポリシーの設定、
アクセス権などを管理し、監査役と従業員を作成します。
アーカイブされたメールには一切アクセスできません。

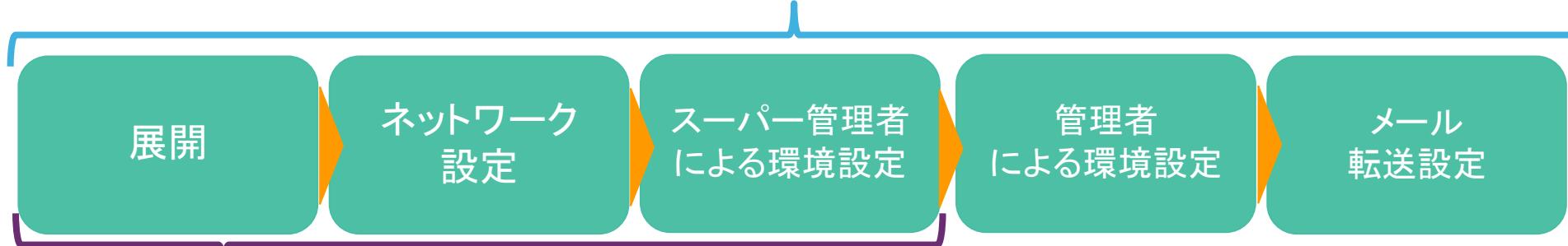
自ドメインのアーカイブされている全メールへアクセスでき
会社の記録としてエクスポートすることができます。
コンプライアンス責任者はメールの削除も可能です。

自身のメールに直接アクセスできます。
IT管理者は従業員のリストア要求から解放され、
他の重要なタスクに集中できます。



II-4. 導入から運用までの流れ

展開/初期設定（必須作業）



Arcserve UDP Cloud Archivingでは
展開から、スーパー管理者による
環境設定までの作業は**不要です**
詳細は**スタートアップガイド**参照

カスタマイズ（運用ポリシーに応じ設定）

監査役/
コンプライアンス責
任者
登録

過去メールの
取りこみ

ページポリシー
(保持期間)
※デフォルト3000日
最大期間の制限なし

従業員登録
(検索利用)

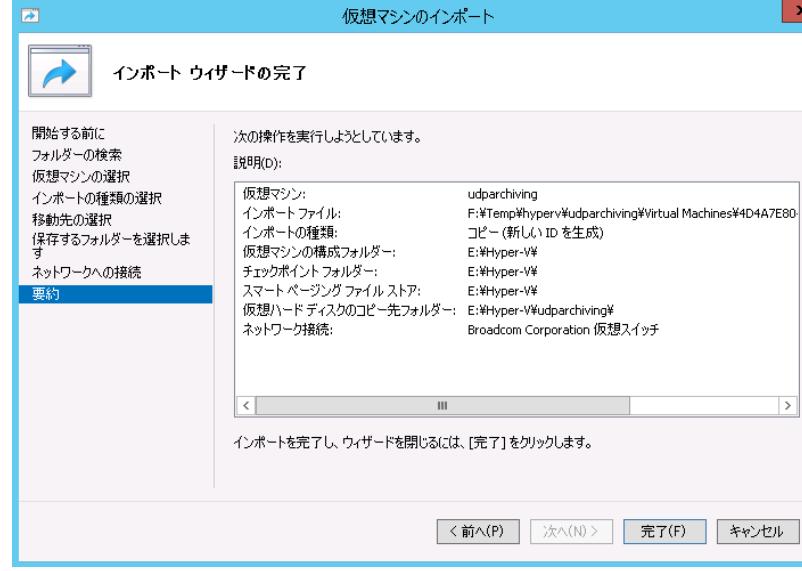
アーカイブポリシ-
例外/保持延長

導入は**仮想イメージを展開するだけ**の簡単作業で完了。
起動して、すぐにブラウザから設定 / カスタマイズ操作が行えるので
扱いやすく、**短時間で運用を開始**できます

Arcserve UDP Cloud Archiving スタートアップガイド（お申込みから運用開始までの手順を紹介）
<https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/12/uca-startup-guide.pdf>



II-5. スーパー管理者の役割



Hyper-V
インポート ウィザード

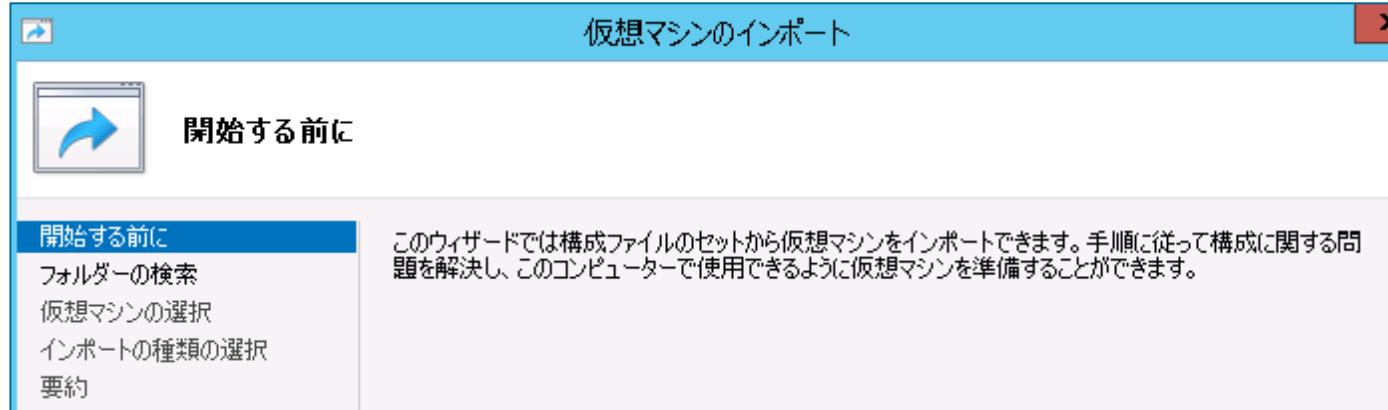
- ① 展開(導入)もしくは最新Updateの適用
- ② ライセンスの有効化
- ③ ドメインの指定
- ④ 管理者の作成
- ⑤ メールサーバへの接続設定
- ⑥ メールサーバ側での転送設定
- ⑦ ライセンス割り当て

※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です

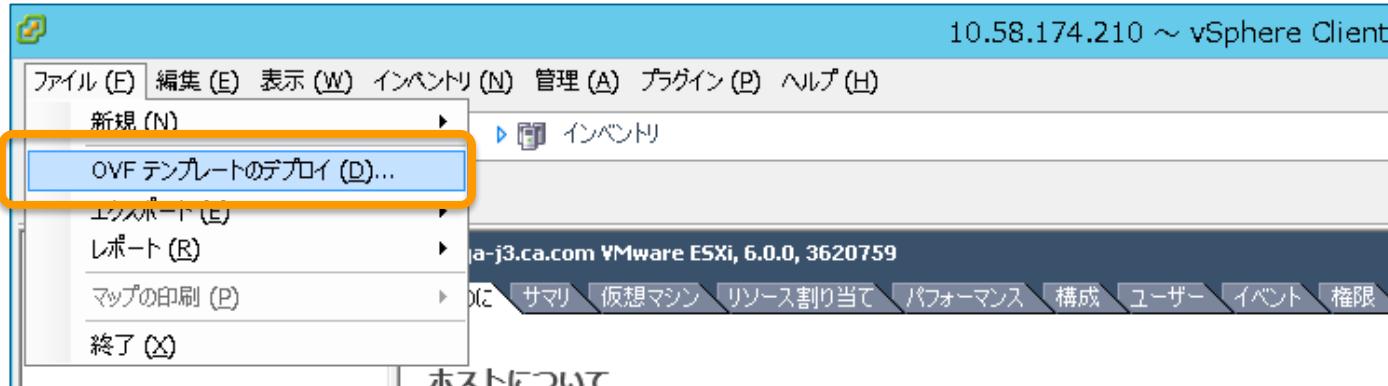


II -5. ①展開(導入)

a. Hyper-V 2016



b. vSphere



※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です



II -5. ①展開(導入)

c. Amazon EC2

The screenshot shows the AWS EC2 console interface. On the left, a sidebar menu lists various resources: Instances, Launch Templates, Spot Triggers, Reserved Instances, Dedicated Hosts, Images, AMI (which is highlighted with an orange box), Bundles, and Elastic Block Store. The main pane displays a list of public AMIs under the heading 'パブリックイメージ'. A search bar at the top right contains the text 'search : Arcserve_UDP_Archiving'. The results show four entries:

Name	AMI名	AMI ID
	Arcserve_UDP_Archiving_6_With_Update_1_AMI	ami-d19820b7
	Arcserve_UDP_Archiving_6_With_Update_2_AMI	ami-e7ea6e81
	Arcserve_UDP_Archiving_6_With_Update_3_AMI	ami-9b67afe4
	Arcserve_UDP_Archiving_6_With_Update_4_AMI	ami-033f42f2c2567a92c

An orange arrow points from the 'AMI' button in the sidebar to the fourth row in the table, highlighting the selected AMI.

**登録済のAMIパブリックイメージを選択し
インスタンスを作成するだけで展開が完了**

※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です



スーパー管理者

II -5. ①展開(導入)

d. Azure

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. On the left, the navigation menu includes 'リソースの作成', 'すべてのサービス', 'お気に入り', 'ダッシュボード', 'すべてのリソース', 'リソース グループ', 'App Service', 'Function App', 'SQL databases', 'Azure Cosmos DB', 'Virtual Machines', 'ロード バランサー', and 'ストレージ アカウント'. The main area displays a 'udparchiving' storage account under the 'udparchiving - BLOB' container. A modal window titled 'BLOB のアップロード' is open, showing the file path 'udparchiving-u4/'. The 'ファイル' field contains the value 'udparchiving.vhd', which is highlighted with an orange box. The '認証の種類' section shows 'OAuth (プレビュー)' selected, and the 'アップロード' button at the bottom is also highlighted with an orange box.

Azure ストレージアカウントに作成したコンテナにBLOBストレージとして
ダウンロード済の UDP Archivingの“VHD”ファイルをアップロード

※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です



スーパー管理者

II-5. ② ライセンスの有効化（アクティベーション）

The screenshot shows the Arcserve UDP Archiving software interface. In the top navigation bar, there is a red box around the 'Activation and License' button. The main window displays a form for activation with fields: 'Email Address' (license03@arcserve2018autumn.com), 'Name' (UDP Archiving DEMO), 'Company Name' (Arcserve Japan), 'Phone Number' (12-123-1234), 'Order ID' (123456), and 'Fulfillment Number' (12345678). At the bottom of the form, there are two checkboxes: 'Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来的 Arcserve を参照してください。' and 'Arcserve がアクティベーションプロセスの中でマシン固有です。' Below the form is a large blue 'Activate' button.

簡単

受信したHTMLメール上から“アクティブ”ボタンをクリックするだけでライセンス登録が完了します

指定した電子メールアドレスに届くメールから登録（アクティベーション）

The screenshot shows an HTML email from 'arcserve'. The subject is 'Arcserve UDP Archiving Activation'. The body of the email contains a message in Japanese and a large red box highlighting the 'Activate' button. The text in the message says: 'アクティベーションを完了し、Order ID: 447774 に従って、サーバ: 13.231.83.253'' にすべてのライセンスを割り当てるには、以下をクリックしてください。' and '複数のサーバへのライセンスの割り当ての詳細については、 をクリックしてください。' and '注:上記のリンクは 72 時間有効です。 その後、上記のリンクのいずれかをクリックして、新しい電子メールを受信できます。' and '新しいオーダーのアクティベーションまたは将来のライセンス管理については、Arcserve ライセンスポータルを参照してください。ポータルにアクセスするには、 をクリックしてください。'

Note.
初回登録時はライセンスポータルへのアカウント登録も必要です

※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です



II-5. ③ ドメインの指定 (プロファイルの作成)、④ 管理者の作成



スーパー管理者



※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です



スーパー管理者

II-5. ⑦ ライセンス割り当て (マルチ テナントの場合)

MSPなどサービス提供者が一括購入したライセンスを、

サービス契約に応じて顧客 (プロファイル)ごとに割り当てる

アクティベーションとライセンス

製品アクティベーション	ライセンス管理		
アカウント全体のライセンス管理、オーダー履歴、およびオフライン アクティベーションについては、Arcserve ポータルにアクセスしてください。			
Arcserve ポータルを開く	ライセンスの更新		
Arcserve UDP Archiving ライセンス			
ライセンス名	合計購入数	割り当てられたライセンス	ライセンスなし
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	50	50	0
プロファイルごとのライセンスの使用			
プロファイル	ライセンス名	合計購入数	使用されているライセンス
G Suite Demo	Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	50	7
			ライセンスなし

※ Arcserve UDP Cloud Archiving では、スーパー管理者による環境設定操作は不要です



II-6. 管理者の役割 (展開後)

ユーザを追加

ユーザーを追加

連絡先名	<input type="text"/>
*連絡先電子メールアドレス	<input type="text"/>
ドメインの検索	追加するドメインの検索 <input type="text"/>
ドメイン	<input type="text"/>
*パスワード	<input type="password"/>
*パスワードの再入力	<input type="password"/>
ユーザーの役割	従業員 <input type="button" value="▼"/>
<input type="button" value="+追加"/> <input type="button" value="×キャンセル"/>	

ユーザの一覧

ユーザ

連絡先名	連絡先電子メールアドレス	役割	
Admin	administrator@udpa-dom01.jp	管理者	<input type="button" value="表示/編集"/> <input type="button" value="削除"/>
Auditor01	auditor01@udpa-dom01.jp	監査役	<input type="button" value="表示/編集"/> <input type="button" value="削除"/>
Compliance	compliance01@udpa-dom01.jp	コンプライアンス責任者	<input type="button" value="表示/編集"/> <input type="button" value="削除"/>
山田花子	hyameda@udpa-dom01.jp	従業員	<input type="button" value="表示/編集"/> <input type="button" value="削除"/>

« < 1-4, 合計: 4 > »

① ユーザを作成

- ✓ 自身以外の管理者
- ✓ コンプライアンス責任者
- ✓ 監査役
- ✓ 従業員

② グループを作成

③ 過去のメールをインポート

④ ポリシーを設定

- ✓ 例外ルール
- ✓ 保持ルール
- ✓ 訴訟ホールド



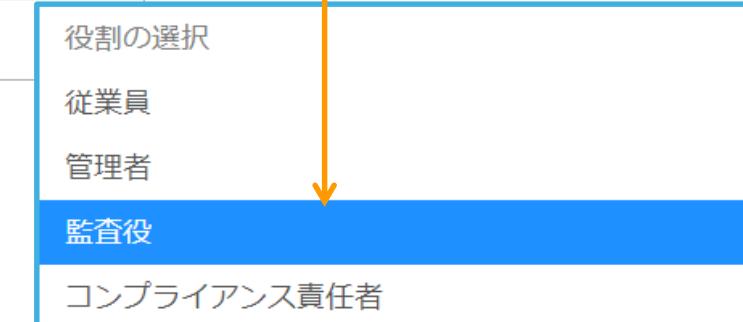
II-6. ① ユーザを作成



ユーザーを追加

連絡先名	登録ユーザ名
*連絡先電子メールアドレス	アカウント@メールドメイン
ドメインの検索	追加するドメインの検索
ドメイン	arcserve2018autumn.com
*パスワード
*パスワードの再入力
ユーザーの役割	監査役

+追加 ***キャンセル**



必要項目を入力し、**役割**を選択のうえユーザを追加



II-6. ② グループを作成



登録済ユーザをマネージャ、またはメンバーとして登録

便利

グループマネージャはメンバー全員のメールを検索することができます (P49)

グループ

+ グループを追加

グループを追加

* グループ名

営業部

追加するメールの検索

daisuke.kondo@arcserve2018autumn.com

追加するメールの検索

takahiko.watanabe@arcserve2018autumn.com
yuiko.watanabe@arcserve2018autumn.com
tomoko.suzuki@arcserve2018autumn.com
tamami.tomura@arcserve2018autumn.com

+ 追加

✗ キャンセル



管理者

II-6. ③ 過去のメールをインポート

インポートするアドレスの追加 (IMAPS経由の設定例)



インポート

進行状況の表示 **+ サーバを追加**

サーバを追加

タイプ	IMAPS
*サーバ名	imap.gmail.com
*ユーザ名	daisuke.kondo@arcserve2018autumn.com
*パスワード	*****

テスト接続 成功

+ 追加 **✖ キャンセル**

指定タイプでの
ログオン可否を事前に確認



II-6. ③ 過去のメールをインポート

インポート結果

インポート

タイプ	ユーザ名	パスワード	サーバ名
IMAPS	daisuke.kondo@arcserve e2018autumn.com	*****	imap.gmail.com
IMAPS	takahiko.watanabe@arcs erve2018autumn.com	*****	imap.gmail.com
IMAPS	tamami.tomura@arcserve e2018autumn.com	*****	imap.gmail.com
IMAPS	tomoko.suzuki@arcserve 2018autumn.com	*****	imap.gmail.com
IMAPS	yuiko.watanabe@arcserve e2018autumn.com	*****	imap.gmail.com

進行状況の表示 + サーバを追加

表示/編集

進捗状況

タイプ	ユーザ名	サーバ名	進捗状況
IMAPS	daisuke.kondo@arcserve e2018autumn.com	imap.gmail.com	123 / 123
IMAPS	takahiko.watanabe@arcs erve2018autumn.com	imap.gmail.com	66 / 66
IMAPS	tamami.tomura@arcserve e2018autumn.com	imap.gmail.com	88 / 88
IMAPS	tomoko.suzuki@arcserve 2018autumn.com	imap.gmail.com	68 / 68
IMAPS	yuiko.watanabe@arcserve e2018autumn.com	imap.gmail.com	117 / 117

便利

インポート以外にも、G Suite からエクスポートした
 MBOXファイルや、Exchange EWS CLI を使用して、
 過去メールを一括で取り込むことができます

→



II-6. ④ ポリシーを設定 - 例外ルール



■ アーカイブ例外ルール

+ 例外ルールを追加する

■ アーカイブ例外ルール

例外ルールを追加する

差出人の電子メール アドレス	
宛先の電子メール アドレス	
件名	ビル管理センターからのお知らせ
メッセージ サイズ	> ▾ バイト
添付ファイル名	

+ 追加 **✗ キャンセル**

任意条件のメールをアーカイブ対象から**除外**



II-6. ④ ポリシーを設定 - 保持ルール



① 保持ルール

+ 保持ルールを追加

保持ルールを追加

ドメイン名

差出人の電子メール アドレス

宛先の電子メール アドレス

件名

添付ファイル名

*メッセージを保持する日数

+ 追加 ✖ キャンセル



任意条件のメールをスーパー管理者設定の**保持ポリシーよりも優先**して保持



II-6. ④ ポリシーを設定 -訴訟ホールド



訴訟ホールド

+ 訴訟ホールドを追加する

訴訟ホールドを追加する

*連絡先電子メール アドレス

指定アカウントのメールをスーパー管理者設定の
保持ポリシーよりも優先して保持

Archiving サーバ全体の
保持ポリシーよりも優先



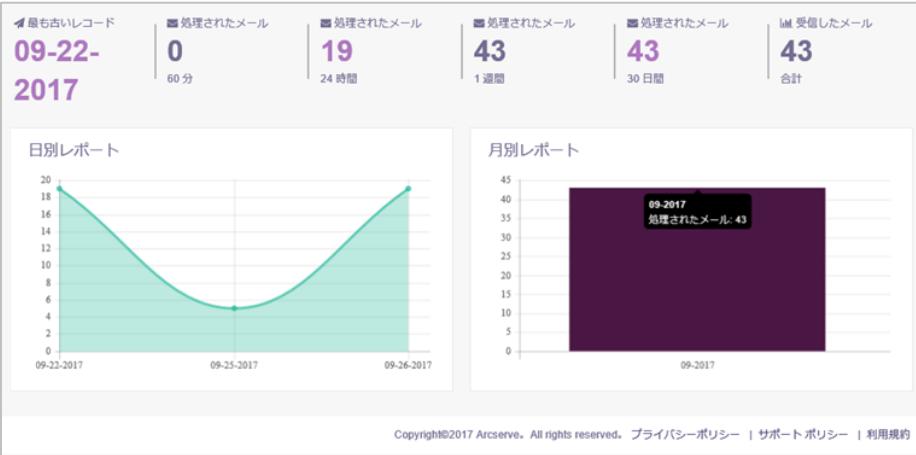
電子郵件の保持

メッセージを保持する日数



II-7. 管理者の役割（運用管理）

ダッシュボード



監査ログ

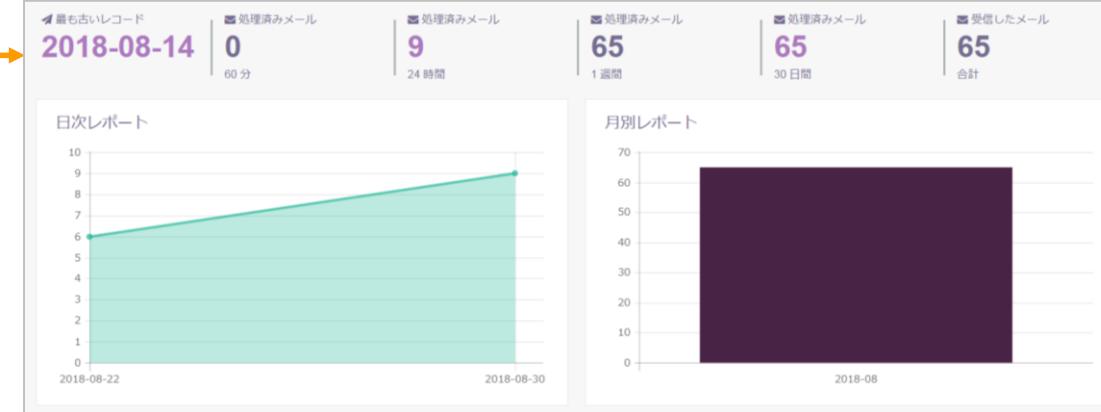
監査ログ			
日付と時刻	ユーザ	IP アドレス	アクション
2017-12-07 15:49	administrator@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	追加済み：ユーザ 'hyamada@udpa-dom01.jp' が従業員として追加されました。
2017-12-07 15:42	administrator@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	追加済み：ユーザ 'compliance01@udpa-dom01.jp' がコンプライアンス責任者として追加されました。
2017-12-07 15:40	auditor01@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	ログアウト
2017-12-07 13:46	auditor01@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	検索
2017-12-07 13:45	auditor01@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	検索
2017-12-07 13:45	administrator@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	ログアウト
2017-12-07 13:44	auditor01@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	ログアウト
2017-12-07 13:44	auditor01@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	検索
2017-12-07 13:44	administrator@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	ログアウト
2017-12-07 13:44	administrator@udpa-dom01.jp	192.168.10.1	追加済み：ユーザ 'auditor01@udpa-dom01.jp' が監査員として追加されました。



II-7. ① アーカイブ状況を監視



a. ダッシュボード



b. アーカイブ アカウンティング (電子メール別)

アーカイブ アカウンティング

ドメイン別 電子メール アドレス別

連絡先電子メール アドレス	最も古いレコード	最新のレコード	送信済み	受信済み				
	アイテム	メッセージ サイズ	平均サ イズ	アイテム	メッセージ サイズ	平均サ イズ		
Admin@Arcserve2018autumn.Com	2018-08-30	2018-08-30	1	3KB	3KB	1	3KB	3KB
Daisuke.Kondo@Arcserve2018autumn.Com	2018-08-30	2018-08-30	1	3KB	3KB	2	6KB	3KB
Presales.Japan@Arcserve2018autumn.Com	2018-08-30	2018-08-30	5	16KB	3KB	0	0 KB	0 KB

ドメイン または メール アドレス毎の**最古・最新メールの日付**や**送受信状況**を確認



II-7. ② ユーザアクションを監視

監査ログ

ようこそ、
アーカイブ管理者

モニタリング

- ダッシュボード
- アーカイブ アカウント
- 監査ログ**

管理

- ユーザ
- グループ
- LDAP
- インポート
- アーカイブ例外ルール
- 保持ルール
- 訴訟ホールド
- ライセンス管理

安心

一般の従業員だけでなく、監査役や、メール削除ができる
コンプライアンス管理者の操作も確認できます。

ログをCSV形式でエクスポートできるのでエクセルで
記録を集計することもできます

監査ログ

日付	操作	IPアドレス	操作
2018-08-30 21:33	daisuke.kondo@arcserve2018autumn.com	27.94.172.143	検索
	com		
2018-08-30 21:33	admin@arcserve2018autumn.com	27.94.172.143	ログアウト
2018-08-30 20:45	admin@arcserve2018autumn.com	27.94.172.143	ログアウト
2018-08-29 22:18	admin@arcserve2018autumn.com	63.217.51.74	ログアウト
2018-08-29 21:47	auditor@arcserve2018autumn.com	63.217.51.74	ログアウト
2018-08-29 21:47	auditor@arcserve2018autumn.com	63.217.51.74	検索
			ログアウト
			追加済み：サーバ 'imap.gmail.com' の詳細を追加しました。
			追加済み：サーバ 'imap.gmail.com' の詳細を追加しました。

« < 21-40, 合計: 121 > »

CSVのエクスポート



管理者

II-7. ③ ライセンスの再配置

退職等により不要となったメールボックスのライセンスを解除

任意のメールボックスにライセンスを付与

便利

退職者のライセンスを解除しても、メール保持ルールに従いメールは保持され検索することもできます

ライセンス名	合計購入数	使用されているライセンス	ライセンスなし
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	50	5	0
Arcserve UDP Archiving 6....			

電子メール アドレスを入力してください
検索

電子メール アドレス	ライセンス
Admin@Arcserve2018autumn.Com	<input checked="" type="checkbox"/>
Daisuke.Kondo@Arcserve2018autumn.Com	<input type="checkbox"/>
Presales.Japan@Arcserve2018autumn.Com	<input checked="" type="checkbox"/>
Tamami.Tomura@Arcserve2018autumn.Com	<input checked="" type="checkbox"/>
Tomoko.Suzuki@Arcserve2018autumn.Com	<input checked="" type="checkbox"/>

保存

コンプライアンス
責任者

II-8. コンプライアンス責任者の役割

① 全従業員のメールを検索

- ・ (標準) 検索
- ・ **高度な検索**

② 繰り返し検索の条件を保存

③ ユーザ アクションを監視 (監査ログ)

④ 特定メールの削除



高度な検索項目 :

- » 差出人のメールアドレス » 添付ファイルの有無 & 種別
- »宛先のメールアドレス - docx、xlsx、pdf、画像、添付(Any)
- » 件名 » 期間 (開始日・終了日)
- » 本文
- » タグ、メモ

Q 検索

検索条件を入力します。

検索 **検索の保存** **高度な検索**

差出人	宛先	件名	
本文			
タグ	タグを選択	メモ	メモを選択
添付ファイル	<input type="checkbox"/>		
開始日付	yy-mm-dd	終了日付	yy-mm-dd
<input type="checkbox"/> ランダム選択で検索結果の割合 (%) を指定 <input type="text"/> %			
検索 クリア 高度な検索の保存 閉じる			



コンプライアンス
責任者

II-8. ① 全従業員のメールを検索

コンプライアンス責任者による高度な検索結果

	日付	差出人	宛先	件名	操作
1	2018-08-30	admin@arcserve2018autumn.com	takahiko.watanabe@arcserve2018autumn.com	人事異動について	
2	2018-08-30	presales.japan@arcserve2018autumn...	takahiko.watanabe@arcserve2018autumn.com	営業戦略について	3KB
3	2018-08-30	tomoko.suzuki@arcserve2018autumn.c...	tamami.tomura@arcserve2018autumn.com	UDP Archivingについて教えてください	3KB
4	2018-08-30	tamami.tomura@arcserve2018autumn.c...	daisuke.kondo@arcserve2018autumn.com	経費精算について	3KB

すべての結果を並び替え 日付

日付
差出人
件名
メッセージサイズ

« < 1-20, 合計:55 > » ダウンロード: [] | 選択されたメールのダウンロード: [] [] タグ名: [] []

- » 各メールの本文を参照
- » 表示を並び替え (ソート)
 - 日付、メールアドレス等
- » 選択した複数メールへタグ付け
- » 選択したメールへメモ書き
- » 一部または全メールをダウンロード
 - メール形式 (.eml)
 - PDF形式



II-8. ④ 特定メールの削除

コンプライアンス責任者による特定メールの削除機能

タグ

タグの表示/編集

タグ名	Arcserve社内	バージスケジュール <input checked="" type="checkbox"/>
説明	社内人事	* 保持期間 <input type="text" value="3"/> 日
タグ付きのメッセージ	1	

安心

**GDPR等の法規定で削除義務のある
メールを個別に削除できます**

件名	差出人	宛先	日付	バージ日付	訴訟ホールド	その他 のタグ
人事異動について	admin@arcserve2018autumn.com	takahiko.watanabe@arcserve2018autumn.com	2018-08-30	N/A		

保持期間を指定して“タグ付け”したメールの削除を自動実行

※ この図の例では、“Arcserve社内”的タグが付いたメールを31日目に自動削除



II-9. 監査役の役割 (削除以外はコンプライアンス責任者と同じ)

- ① 全従業員のメールを検索
 - (標準) 検索
 - **高度な検索**
- ② 検索条件を保存
- ③ ユーザ アクションを監視
(監査ログ)



検索

検索条件を入力します。

差出人: [] 宛先: [] 件名: []

本文: []

タグ: タグを選択 メモ: メモを選択

添付ファイル: []

開始日付: yy-mm-dd 終了日付: yy-mm-dd

ランダム選択で検索結果の割合(%)を指定: [] %

検索 クリア 高度な検索の保存 閉じる



II-10. グループマネージャの役割

- ① 管理者が設定したグループメンバー全員のメールを検索
 - (標準) 検索
 - 高度な検索
- ② 検索条件を保存
- ③ グループ、タグ、メモの参照
- ④ タグの作成



検索

検索条件を入力します。

検索 **検索の保存** **高度な検索**

差出人: [] 宛先: [] 件名: []

本文: []

タグ: タグを選択 メモ: メモを選択

添付ファイル: []

開始日付: yy-mm-dd 終了日付: yy-mm-dd

グループ **営業部**

検索 クリア 高度な検索の保存 閉じる

グループを追加

* グループ名: 営業部

グループマネージャを追加 * 電子メールアドレスを検索

* グループマネージャの電子メールアドレス (グループマネージャはすべてのグループメンバーのメールを表示できます)

daisuke.kondo@arcserve2018autumn.com



II-11. 従業員ができること

※ グループ検索以外はグループマネージャと同じ



The screenshot shows the search interface with various filters and sorting options. A dropdown menu is open for sorting, with '日付' selected.

日付	差出人	宛先	件名	件数
2018-08-30	presales.japan@arcserve2018autumn.com	takahiko.watanabe@arcserve2018autumn.com	営業戦略について	1
2018-08-30	tomoko.suzuki@arcserve2018autumn.com	tamami.tomura@arcserve2018autumn.com	UDP Archivingについて教えてください	1
2018-08-30	tamami.tomura@arcserve2018autumn.com	daisuke.kondo@arcserve2018autumn.com	経費精算について	1
2018-08-22	tomami.tomura@arcserve2018autumn.com	presales.japan@arcserve2018autumn.com	Arcserve Unified Data Protection version 6.5 注意/	1

- ① 自身のメールを検索
- ② 検索条件を保存
- ③ グループ、タグ、メモの参照
- ④ タグの作成
- ⑤ Outlook プラグインの利用
 - 自身のメールをOutlookで検索
 - 検索結果をOutlookに保存



II-11. ⑤ Outlook プラグインの利用

Outlook プラグイン※ (アドインメニュー内検索アイコン) による

従業員自身でのメール検索 ※ Outlook プラグインを利用するにはプラグインのインストールが必要です

The screenshot illustrates the workflow for searching emails using the Arcserve UDP Archiving add-in:

- Step 1: Outlook Home Screen**
The Outlook ribbon shows the "アドイン" (Add-ins) tab is selected. A magnifying glass icon in the top-left corner of the ribbon bar is highlighted with an orange box.
- Step 2: Arcserve UDP Archiving Search Dialog**
A modal dialog box titled "Arcserve UDP Archiving" is open. It contains fields for "差出人" (From), "宛先" (To), "本文" (Body), and "件名" (Subject). The "件名" field has the text "請求書" highlighted with an orange box. Below the subject field are date range controls for "開始日付" (Start Date) and "終了日付" (End Date), both set to "2018/08/31 (金)". At the bottom are "検索" (Search) and "閉じる" (Close) buttons.
- Step 3: Search Results View**
A green arrow points from the search dialog to the results view. The results pane shows a single message in the list:
差出人: daisuke.kondo@arcserve... 木 2018/08/30
請求書送付します



II-11. ⑤ Outlook プラグインの利用

Outlook プラグイン検索結果の保存

UDP Archivingフォルダ（OutlookローカルのPSTファイル）に保存

The screenshot shows the Microsoft Outlook application window. On the left, the ribbon navigation bar includes 'ファイル', 'ホーム', '送受信', 'フォルダー', '表示', 'アドイン', '会議(I)', and a search bar. Below the ribbon, there are various toolbars and a message preview pane. A vertical sidebar on the left lists 'お気に入り', '受信トレイ 816', 'CAJD - Presales Discussion... 1050', and several RSS feed links. The 'UDP Archiving' link is highlighted with a red arrow. A modal dialog box titled '検索結果' (Search Results) is open, displaying a single search result for an email from 'daisuke.kondo@arcserve.com' dated '木 2018/08/30'. The result is highlighted with a blue selection bar. At the bottom of the dialog are three buttons: '選択項目をインポート' (Import Selected Items), 'すべてをインポート' (Import All), and '閉じる' (Close). An orange line connects the ' UDP Archiving' link in the sidebar to the 'Import Selected Items' button.

便利

検索結果をローカルPSTファイルに保持できるので、
検索件数が多くても高速に再表示することができます



III. ライセンスと価格

Arcserve UDP Cloud Archiving



III. ライセンス ルール

Arcserve UDP **Cloud Archiving**をご利用いただく場合

契約いただいたストレージ容量の範囲内であれば

メール アカウント数の制限なく、ご利用いただけます

Exchange Server
Office 365 / G Suite



メールサーバ

アーカイブ

Arcserve UDP Cloud Archiving





III. 価格

新規購入ライセンス価格 ※1

製品名称 (ストレージ容量 ※2)	1年サブスクリプション 価格 (税別)
Arcserve UDP Cloud Archiving - Storage Capacity - 1 TB	¥525,000
Arcserve UDP Cloud Archiving - Storage Capacity - 3 TB	¥1,125,000
Arcserve UDP Cloud Archiving - Storage Capacity - 5 TB	¥1,500,000
Arcserve UDP Cloud Archiving - Storage Capacity - 10 TB	¥2,400,000
Arcserve UDP Cloud Archiving - Storage Capacity - 20 TB	¥3,750,000
Arcserve UDP Cloud Archiving - Storage Capacity - 30 TB ※3	¥4,500,000

※1: Arcserve UDP Cloud Archiving はサブスクリプションによるご提供となります。
サブスクリプションには契約期間中のテクニカルサポート(平日9:00-17:30)が含まれています。

※2: メールデータのアーカイブ先のストレージ容量をご購入ください (対象アカウント数は無制限です)

※3: 30TB以上のストレージを購入予定の場合は、弊社または販売店までご相談ください。



IV. ライセンスと価格

Arcserve UDP Archiving



IV. ライセンス ルール (Arcserve UDP Archiving)

送信元アドレスで、且つアーカイブ対象とする

“メールボックス数”分のライセンスが必要です

Exchange Server
Office 365 / G Suite



メールボックス

アーカイブ

Arcserve UDP Archiving



例) 1,000 メールボックスの送受信メールをアーカイブ対象とする場合、1,000 ライセンスが必要



IV. ライセンス ルール (Arcserve UDP Archiving)

- 必要な「メールボックス数」は、「送信」メールをアーカイブする「メール アカウントの数」を指します。
 - 過去メールのアーカイブは、その合計サイズに関係なくライセンス不要です
 - ▷ 退職者のライセンス割り当てを解除しても、過去メールをポリシーに従い保持できます
 - メールボックスを持たないグループアドレスはライセンス不要です
- Arcserve UDP Archiving のバックアップには Arcserve UDP ライセンスが別途必要です。Arcserve UDP ライセンスについての詳細は、以下URLを参照してください
<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/>



IV. 価格 (Arcserve UDP Archiving)

新規購入ライセンス価格

※ライセンスとメンテナンスの合計価格(税別)を掲載しています。

メールボックス数	メンテナンス期間 ^{※1}	サブスクリプション		ライセンス プログラム	
		価格(税別) ^{※2}	1メールボックス当り	価格(税別)	1メールボックス当り
50	1年	¥170,000	¥3,400	¥389,000	¥7,780
	3年	¥457,000	¥9,140	¥499,000	¥9,980
100	1年	¥305,000	¥3,050	¥692,000	¥6,920
	3年	¥823,000	¥8,230	¥888,000	¥8,880
500	1年	¥1,100,000	¥2,200	¥2,463,000	¥4,926
	3年	¥2,970,000	¥5,940	¥3,161,000	¥6,322
1,000	1年	¥1,692,000	¥1,692	¥3,802,000	¥3,802
	3年	¥4,569,000	¥4,569	¥4,879,000	¥4,879

※1: メンテナンスには契約期間中の無償アップグレード権とテクニカル サポート(平日9:00-17:30)が含まれています。

英語環境で利用時のテクニカル サポートには、別途インシデント サポートの購入が必要になります。

※2: メンテナンス期間分の価格です。



V. よくあるご質問と回答



V. よくあるご質問と回答

Q1. ユーザはメールを削除できますか?

- A. はい、コンプライアンス管理者のみが任意のタイミングでアーカイブされたメールを削除できます。それ以外では管理者が指定した保持期間の満了まで削除されません。

Q2. アーカイブ用ストレージ消費を削減する為、どのような工夫をしていますか?

- A. UDP Archiving はシングルインスタンスストレージ (SIS) と圧縮を組み合わせて使用することで、アーカイブ用のストレージ容量を削減できます。メールのメッセージIDを利用し、同じIDのメールは1度だけ保管される仕組みになっています。

Q3. Exchangeの連絡先や予定表などもアーカイブできますか?

- A. いいえ、できません。アーカイブの対象はメールだけです。

ポータルサイトでは、多くの項目に対し "よくあるご質問と回答" をご紹介しています。
是非、以下のリンク先を参照ください。

<https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/12/udpa-60-faq.pdf>



VI. その他の情報とお問い合わせ先



IV. その他の情報とお問い合わせ先



i. 価格表

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/>

- ✓ 新規ライセンス、メンテナンス更新価格のSKUなど詳細を確認できます。



ii. カタログセンター

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/catalog-center/>

- ✓ カタログ、製品情報、よくあるご質問と回答、お客様事例などを参照できます。



iii. 製品マニュアル

<http://documentation.arcserve.com/Arcserve%20UDP%20Archiving/Available/6.0/jpn/Content/Home.htm>

- ✓ リリースノート、展開および構成ガイド、管理ガイドを参照できます。



iv. Arcserve ジャパン ダイレクト（購入前のお問い合わせ）

フリーダイヤル： 0120-410-116

（平日 9：00～17：30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます）

<https://www.arcserve.com/jp/about/contact/>



arcserve®